

TOTO

浄水器専用自在水栓(ビルトイン形)

TK301A型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

1. 安全上の注意(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

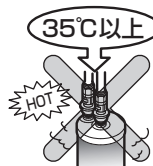


ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。
左図は、「必ず実行」を示します。

注意

35℃以上の温水を通さない
また、給湯配管には絶対に接続しない

浄水器は給水用です。35℃以上でご使用になると、浄水カートリッジが破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

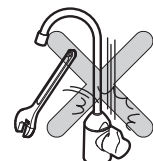
吐水口に汚れた手で触れない

吐水口部に一般細菌が増えやすくなり、体調を損なうおそれがあります。



強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

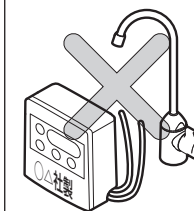


注意



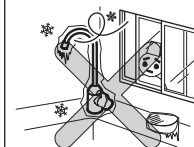
禁止

他社の浄水器およびイオン水生成器には取り付けない
本商品はTOTO浄水器TK302B型専用水栓です。取り付けの際は、この説明書と共に浄水器の取扱説明書や施工説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。各説明書に記載の、種々の傷害および物的損害が発生することがあります。



凍結が予想される場所に設置しない

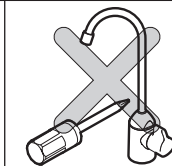
部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



分解禁止

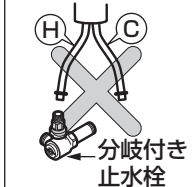
この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない

破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

分岐付き止水栓(別売品)は必ず水側に取り付ける
湯側に取り付けると、水を出そうとしても湯が出てやけどをすることがあります。また、浄水器の故障の原因となります。



水道水および飲用可能な井戸水を使用する

故障や水漏れの原因となります。また、体調を損なうおそれがあります。



2. 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.07MPa (流動時)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
使用最高温度	35℃以下	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度	1~40℃	
用途	一般住宅台所用	

3. 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。

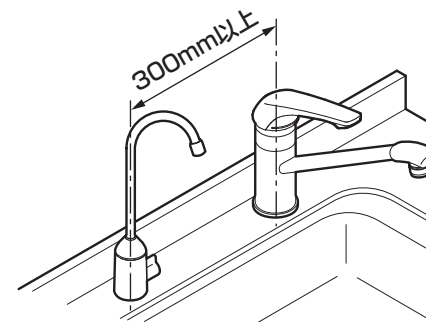
- 浄水器用水栓の取り付けに当たっては分岐付き止水栓(別売品)が必要です。一般水栓の水側止水栓と兼用で使用する場合は、右図の分岐付き止水栓をご利用ください。



- 取付場所の選定
〈浄水器用水栓〉

下表を参考にして、浄水器用水栓の取付場所を選定してください。

- ・浄水器用水栓の操作に支障のない場所。
下図の寸法が300mm未満の場合は一般水栓のスパウトを回転させると浄水器用水栓に当たることがあります。
- ・浄水器用水栓の給水ホースが接続可能な場所。
- ・浄水器用水栓本体を十分支えられる強度のある場所。



〈浄水器〉

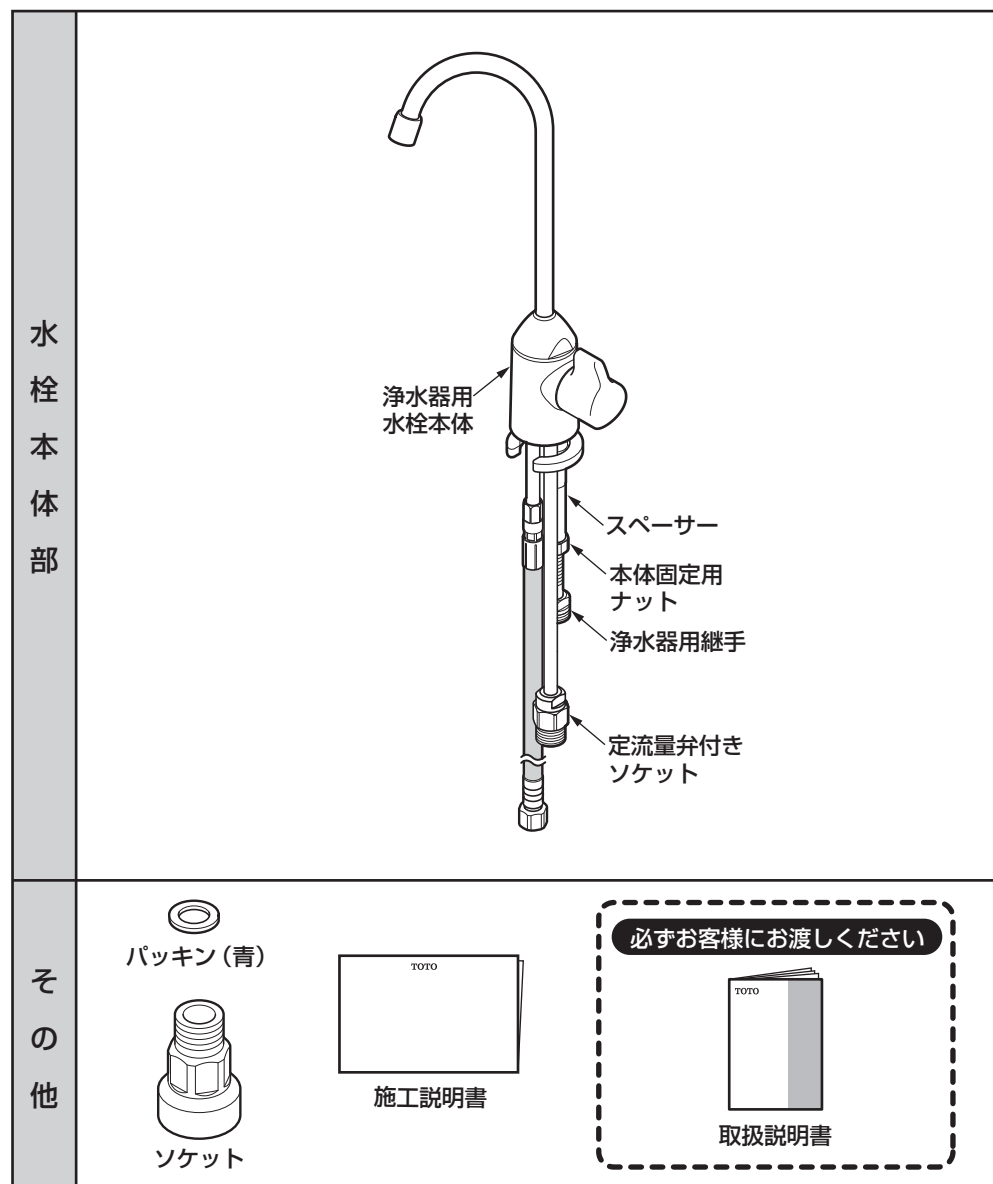
下記を参考にして、浄水器の取付場所を選定してください。

- ・浄水器用水栓の下部(流し台下)で、既設の配管にぶつからない場所。
- ・浄水器用水栓から付属のホースで、接続可能な場所。
- ・ねじや両面テープで取付台および浄水カートリッジを十分に支えられる場所。

- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

4. 部品の確認

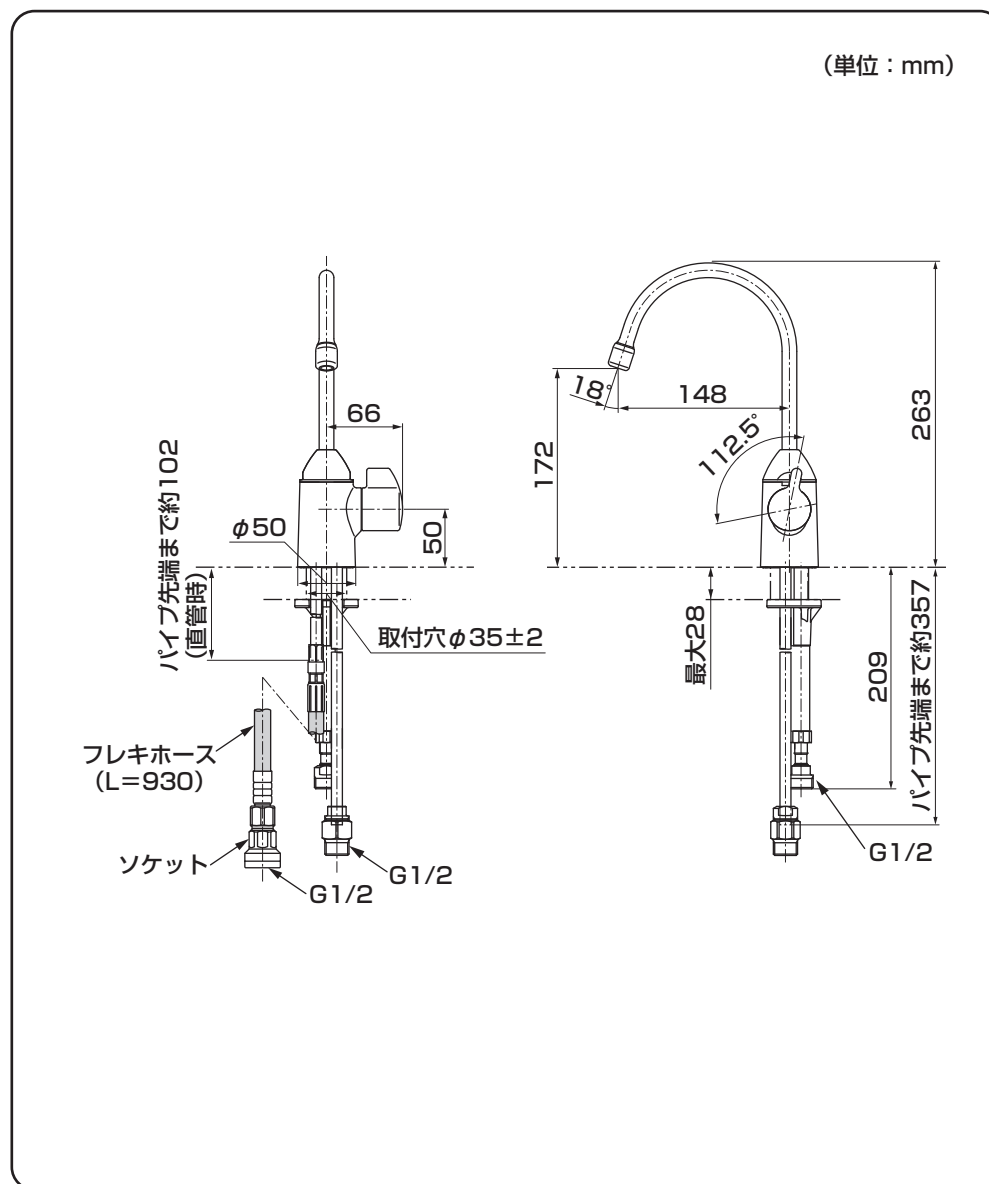
次の部品があることを確認してください。



※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

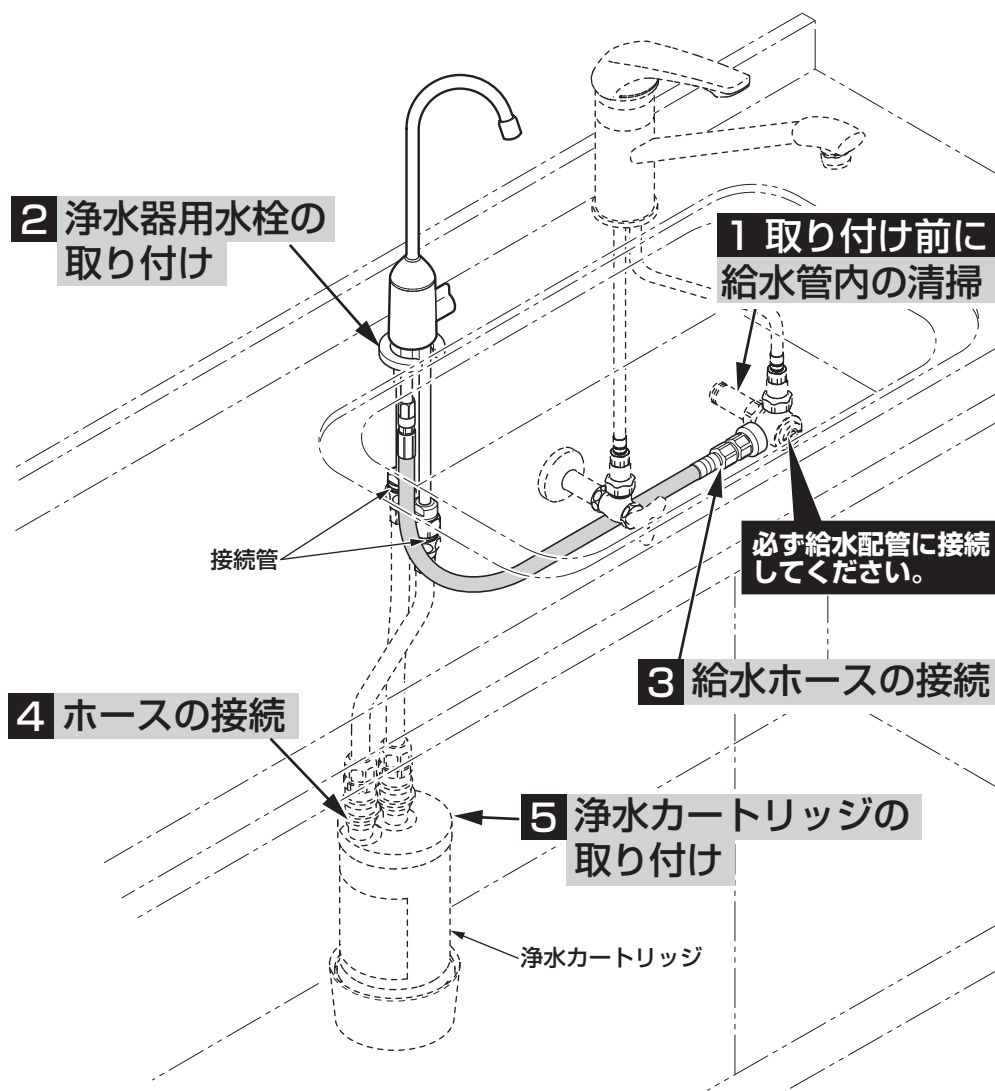
5. 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

6-1. 施工手順



1 取り付け前に 給水管内の清掃

止水栓を取り付け後、商品を取り付ける前に**必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

注意

給水管内の清掃を行わない場合、給水管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、以下の事象が発生します。

●吐水量が少ない
給水管内の清掃は必ず行ってください。



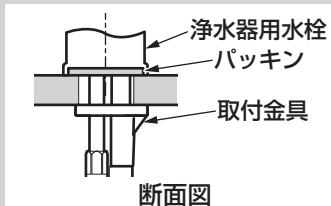
市販のフレキホースなどとバケツを準備し、止水栓に市販のフレキホースなどを接続して、ゆっくりと止水栓を開け、給水管内のごみ、砂などを洗い流してください。

2 浄水器用水栓の取り付け

- ①浄水器用水栓が正面を向くように仮固定する。
- ②本体固定軸兼通水管に取付金具、スペーサー、平座金、ばね座金を通し、締付専用工具(別売品: TZ40L)で本体固定用ナットを確実に締め付ける。

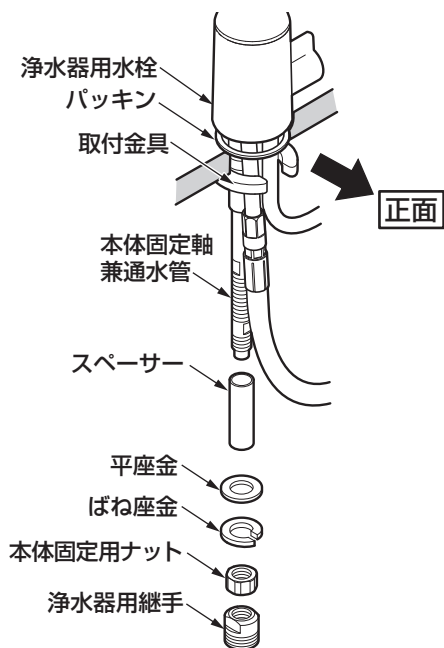
注意

- 浄水器用水栓下のパッキンの取付位置を間違えないように接続してください。



- 浄水器用水栓が取付穴の中心にくるように固定してください。
- ステンレス製カウンターで補強板がない場合は固めの補強板(合板など)を取り付けてください。

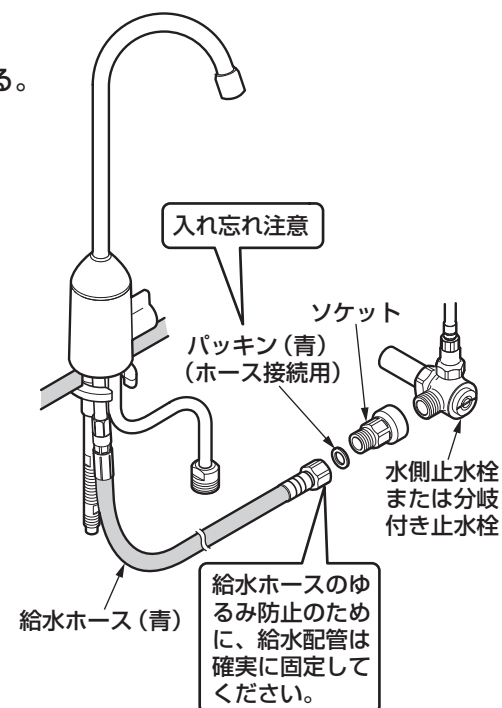
- ③本体固定軸兼通水管に浄水器用継手を取り付ける。



締付専用工具
(別売品: TZ40L)

3 給水ホースの接続

- ①ソケットを止水栓に固定する。
- ②給水ホースをソケットに接続する。



給水ホース施工上の注意点

- ホースを **必要以上の力で曲げて折らないように** 注意してください。ホースの **最小曲げ半径は60mm** です。それよりも小さく曲げて使用すると、ホースが折れ、十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。
- ホースを **水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで** ください。
- ホースを **無理に引っ張らないで** ください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の **不要な接触は避けて** ください。外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。

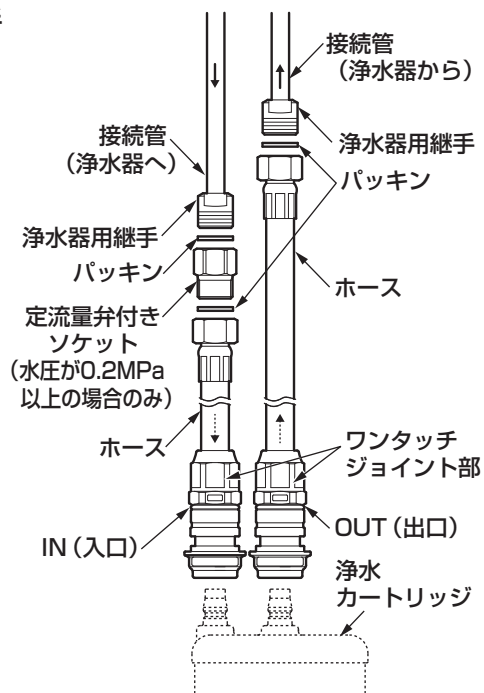
6-3.

4 ホースの接続

2本のホースをそれぞれ浄水器用継手にねじ込む。

注意

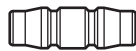
- 給水圧が0.2MPa以上の場合は定流量弁付きソケットを使用してください。
- 浄水器用水栓の接続管（浄水器へ）とIN（入口）側ホースを接続し、同じく接続管（浄水器から）とOUT（出口）側ホースを接続してください。



5 浄水カートリッジの取り付け

TK302B型に同梱の説明書を参照してください。

浄水カートリッジに同梱されている直結プラグは、**必ずお客様にお渡しください。**

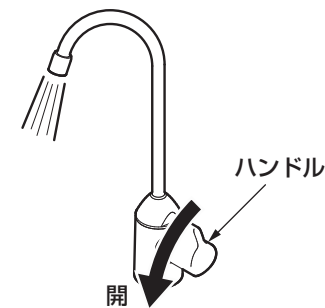


直結プラグ

7. 施工後の調節

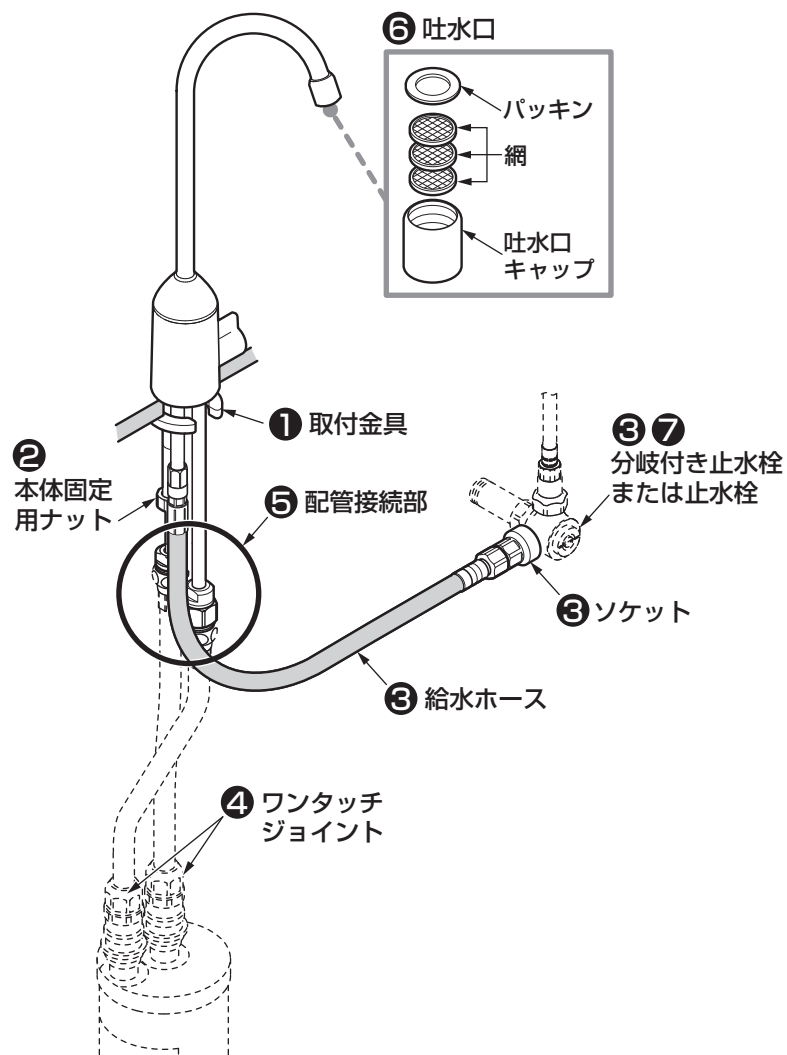
水出し確認

配管部の元栓、止水栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



8. 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① 取付金具のゆるみはないですか？

② 本体固定用ナットは固定されていますか？

↳ 6-2-2 浄水器用水栓の取り付け 参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

③ 給水ホースとソケット、止水栓とソケットはしっかり取り付けられていますか？

↳ 6-2-3 給水ホースの接続 参照

④ ワンタッチジョイントに傷・ごみかみはないですか？

⑤ 配管接続部にパッキンが正しく入っていますか？

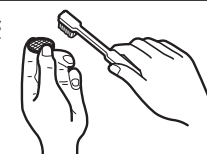
↳ 6-3-4 ホースの接続 参照

流量の確認

流量が少ない場合、次の項目を確認してください。

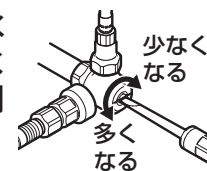
⑥ 吐水口のごみ詰まりはないですか？

↳ 吐水口の掃除をする。



⑦ 分岐付き止水栓または止水栓は開いていますか？

↳ 分岐付き止水栓または止水栓で流量を調節する。



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡してください。